

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2018 SPRING Vol.103

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ

カルタハカタル

潤井川からたの小径から

INTERVIEW
H ZETT M

特集 東京シティ・フィルの
ドラゴンクエスト in ロゼシアター

EVENT CALENDAR 2018

特集 ロゼクラシックカフェ

Report おでかけクラシック

Report 第6回ロゼ富士山こども将棋大会

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE

ROSÉ ロゼ

文化情報誌 ロゼ 2018年 3月発行 (第103・春号)

発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 富士市豊原町 1750 番地 TEL (0545) 80-2510 企画・編集・製作/公益財団法人富士市文化振興財団 株式会社アトミック



ピアニスト/エンターテイナー/音楽家

H ZETT M

青鼻と山高帽子がお決まりのスタイル、超絶技巧の演奏でカリスマ的
人気を誇るピアニスト、H ZETT M。9月にロゼで単独公演を開催します。
彼が率いるトリオバンドH ZETTRIOのLIVE前にお話を伺いました。

PROFILE

H ZETT M (エイチ・ゼット・エム)

超絶技巧に加え、“無重力奏法”と形容される超人的パフォーマンスは実験音楽と高度な芸術性
が融合している。グランドピアノ1台と彼の体だけで収録したアルバム『未来の音楽』、『魔法使い
のおんがく』を立て続けに発表。これらの作品を機に始まったピアノ1台だけの“独演会スタイル
ライブ”はユーモアセンスのある基本的な性格も表れ、音楽とともに一挙手一投足にまで満員の
観客を釘付けにすることからも各方面から好評を得ている。2017年に同シリーズの最新アルバム
『共鳴する音楽』を発表した。

Contents

● カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

● INTERVIEW H ZETT M

● 特集

東京シティ・フィルの
ドラゴンクエスト in ロゼシアター

● EVENT CALENDAR 2018

● 特集 ロゼ・クラシックカフェ

素顔の大作曲家たち 第20回
サ・ピアニスト対決!〜華麗なるピアニストたちの競演〜

● Report おでかけクラシック

● Report 第6回ロゼ富士山こども将棋大会

● Flash Back

● INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE

- ◆お知らせ
- ◆チケット購入方法
- ◆ふじ・紙のアートミュージアム
- ◆レストラン「ロゼテラス」
- ◆プレゼントクイズ
- ◆休館日のお知らせ
- ◆編集後記

かるたは語る カルタハ

潤井川かるたの小径から

春の夜の夢ばかりなる手枕に
かひなくたたむ名こそ惜しけれ 周防内侍

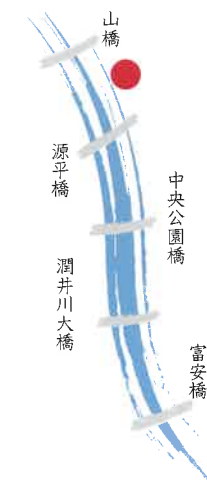
(訳) 春の夜の夢のように儚い、たわむれの手枕のせいで
つまらない夢が立ったりしたら、悔しいことです

「かるたの小径」は、ロゼシアターの東を流れる潤井川にかかる
山橋から富安橋までの間の堤防歩道です。この両岸には、あわ
せて、八キロメートルにわたり、百人一首の歌が刻まれた石板が
設けられ、行き交う人々を楽しませています。

石板の配置は、歌のテーマに応じて三つのエリアに分かれてい
ます。山橋から源平橋までが「旅と人生エリア」、源平橋から潤
井川大橋までが「季節の彩りエリア」、そして潤井川橋から富安
橋までが「恋する思いエリア」です。本作の場合「季節の彩り」、
「恋する思い」のどちらかに当てはまるものと思いきや、どう
いうわけか「旅と人生エリア」に置かれていました。あくまでお
おまかな分類のようです。

この歌が詠まれたのは、陰暦二月のこと。現在の暦でいえば
三月から四月初旬の時期。物語りに興じる平安貴族たちも、
春の訪れを待ちわびていたことでしょう。「春の夜の夢」という
のは、わずかな時間の儚い様子を意味する表現として、和歌
などではしばしば用いられます。

ようやく長い冬も終わります。早春の柔らかな陽ざしを浴びな
がら、かるたの小径で、のんびりと和歌散策などいかがでしょうか。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。
山橋から富安橋までの沿堤は、
「潤井川かるたの小径」と名づけられ、
百人一首を彫り込んだ石板百枚が、
道行く人々を楽しませています。



周防内侍

(すおうのなし 生没年不明)

平安時代後期の歌人。
周防守平親仲の娘といわれている。
後冷泉天皇から堀河天皇までの四代にわたり宮仕えした。



H Z E T T M

H Z E T T R I O の H Z E T T M さんという形で、まずトリオのお話を伺います。リオ五輪閉会式、東京への五輪旗引渡式で、H Z E T T R I O の曲が使用されたそうですね。CM の出演もあり大注目ですが、そもそもトリオは「大人も子どもも笑って踊れる」をテーマにしているようですね。

ある年代を狙っているわけではないのですが、自然と L I V E に小さいお子さんからおじいちゃんおばあちゃん世代の方まで来てくれるようになりました。年配の方が最前列でノリノリに体を動かしていたときは驚きました。今では六十代は「若人」ですからね。受け入れてもらえているのかなと思います。

配信されたシングル二十五作品すべてが i T u n e s J A Z Z チャートで首位を獲

得しているようですが、i T u n e s 配信という形をとるのはどうしてでしょうか。

作品が完成してすぐに皆さんに聴いてもらえる、というスピーディーさはありますね。手軽に聴くことができて、しかも拡がりやすい。作品に対する皆さんの反応も何となくわかります。配信する間隔は、作品のストックがあれば短い間隔になりますし決まっています。配信する間隔は、作品のストックがなければ短い間隔になりますし決まっています。配信する間隔は、作品のストックがなければ短い間隔になりますし決まっています。

作曲はどのようにするのですか。

作曲は H Z E T T R I O の作品も僕がやっています。曲を作ることには日常化していますね。曲を作らないという意識はない、とも言いますか。泉のごとく沸いて出てくるのが希望ではありますね。思いついた



ものがあまり面白くないなということもありますから、それをスランプというのかも知れませんが、集中して作ろうという気になればだいたい大丈夫ですね。

H Z E T T R I O の音楽は J A Z Z というジャンルになるのでしょうか。

一応入ると思います。L I V E で即興演奏をすることもありますが、J A Z Z というオーソドックスなスタイルを心がけてやっているわけではないですね。幅広い J A Z Z 中の好きな部分を取り入れていると思っています。

ロゼシアターではソロ公演になりますが、ソロを始めたきっかけはありますか。

僕がピアノを始めたのが四歳の時なのですが、まずひとりでピアノを弾くことが基本にあります。その後バンド活動をしますが、その中でもひとりで演奏する機会はありました。ですから全くの別物というわけではなく常に並行してやっていたことですね。ソロの時はトリオと違って、ひとりで自由にできる感じ、というのはありますね。

鼻が青いのはどうしてでしょうか。

周りからどう見られるか、ということはありません。鼻を青くしたい、鼻を青ではじまりたい、と思ってしまうもので。笑。他のふたりはどうやってあの色に決まったかわかりませんが、目立ち具合は「銀」が一番下かな。赤と青の方がよく目立つと思います。

普段どんな音楽を聴いていますか。

ジャンルは問わず何でもよく聴いています。最近では、アメリカの J A Z Z や R & B が面白いなと思います。ソウルとか、ジャズとか、i T u n e s でかたづけっぱなしから聴いていますよ。

子ども向けの番組を行っていますね。

子どもは元気いいですから好きですね。クリニクで子どもたちに音楽を教える機会があったのですが、やはり吸収が早いです。素直に反応してくれますので楽しいですね。とても刺激を受けていると思います。



今後やってみたいことはありますか。

L I V E ではとにかくお客さんも僕たちも楽しい時間が過ごせるようにしたいですね。それに技術の向上です。まだ全然ですが、もっと上を目指してピアノが上手になりたいですね。プライベートでは、一瞬でいいから全くすべてを忘れてみたいですね(笑)。

ロゼシアターでの公演を楽しみにしている方々にメッセージをいただけますか。

公演ではピアノを一生懸命弾きたいと思っています。でも、当日にならないと自分でも何が出てくるかわからない、ということもありますので、そんな部分を自分も楽しみたいと思っています。皆さんも楽しんでいただければと思います。

L I V E 楽しみにしています。ありがとうございます。

取材・文／川口直美 撮影／石川俊明

公演情報

H Z E T T M ピアノ独演会2018 九月-富士の陣-

2018年9月8日(土) 中ホール
開場/16:00 開演/17:00
入場料(全席指定・税込)

一般:4,500円 ペア券:8,000円(前売りのみ) 学生(25歳まで):1,000円
※4歳以上要チケット、3歳以下入場不可

チケット発売日

web/4月12日(木)10:00~ 窓口/4月13日(金)10:00~

H Z E T T R I O

H Z E T T M (Pf)、H Z E T T N I R E (Wb)、H Z E T T K O U (Dr) のトリオ編成によるバンド「H Z E T T R I O」は、テクニカルなピアノとキレのあるリズムセクションを武器に、独自のアンサンブルを響かせ、この3人以外には作り出せない音楽とグルーヴを追求し続けている。





ゲームをする方は曲も内容もわかっていますが、ゲームをしない方はどのように楽しめるでしょうか。

きつと曲の題名の内容を想像しながら音楽を聴くだけで感じられる部分があると思います。それぞれのイメージで曲を聴いて

みなさんそうだと思いますが、初めてやったドラクエって忘れられないものですよ。私はIVが初めてプレイしたシリーズなので、これが一番印象に残っています。まだドラクエがどんなゲームかちゃんと分かっていなかったですし、今みたいに情報がないです。緊張しながらプレイして、それと、それぞれの登場人物に物語があり、それぞれ過去を背負った勇者と戦士たちが同じ目的に向かって導かれていく作品としての高揚感にとってもドキドキします。

ゲームのことも詳しいようですが、最新作を含め、好きなナンバリングタイトルはありますか。また、どんなところが良いのでしょうか。

ドラクエコンサートを指揮させていただくようになってから7年経ちます。先生の近くに住んでいて、ただでさえ光栄です。良いことも悪いことも単刀直入にご指摘いただける関係でいられるのが本当に嬉しいです。たくさんお話させて頂く中で先生の前向きな「人間力」にいつも影響を受けています。ドラクエに限らず、私に人生の指針を与えてくださるありがたい存在です。

サートの魅力だと感じています。

音楽を担当するすぎやまこういち氏は、ゲーム音楽に対する一般の認識を改めさせたといわれています。井田さんにとってすぎやま氏はどのような存在ですか。



©Ayumu Gombi

PROFILE

井田 勝大 Katsuhiro Ida

鳥取県生まれ。東京学芸大学音楽科卒業、同大学院修了。2003年から来日オペラ団の公演に制作助手として携わり、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、東京のオペラの森などで小澤征爾、ズービン・メータのアシスタントを務める。2004年、江戸開府400年記念東京文化会館事業「あさくさ大使」に副指揮者として参加。2007年、東京バレエ団「ドナウの娘」日本初演に当たり指揮者アシスタントとして楽譜の修正を含め大きな役割を果たす。2007年11月、Kバレエカンパニー「白鳥の湖」公演においてデビュー。それ以降、Kバレエの多くの公演を指揮する。2009年4月、CD「熊川哲也のくみ割り人形」をリリース。オーケストラでは東京フィルハーモニー交響楽団や東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演している。バレエ団とは、Kバレエカンパニー、東京バレエ団、新国立劇場バレエ団、東京シティ・バレエ団、谷桃子バレエ団等と共演している。音楽制作では、Kバレエユース「トム・ソーヤの冒険」、Kバレエカンパニー「カルメン」「クレオパトラ」において選曲、編曲を担当している。その他、アマチュアを含め多数のオーケストラや合唱団を指導。トランペットを田宮堅二、田中昭、山城宏樹に、指揮法を山本訓久、高柳正光に師事。現在、シアター オーケストラ トレーナー 指揮者。エリザベト音楽大学講師、桐朋学園大学特任講師。

ロゼシアターでは「ドラゴンクエストV」のプログラムを予定していますが、井田さんのお話も聞けるのでしょうか。

もちろん色々楽しんで、笑っていました。皆さんとおはなしを考えると、みなさんと共にドラクエVの世界を堪能できるようなコンサートになるといいなと思います。是非、お越しください！

ただでさえ音楽だけで十分に楽しいコンサートだと思っています。そして是非その後にゲームもやっていただけると嬉しいです。またオーケストラは様々な楽器が一緒にひとつの方向に向かって演奏しています。お気に入りの楽器がドラクエの音楽の中での活躍の仕方をしているのか、注目して観ていただいてもいいと思います。とても意外な使用方をしているかもしれませんよ。



東京シティ・フィルのドラゴンクエスト

in ROSÉ THEATRE

すぎやまこういち

交響組曲「ドラゴンクエストV」

天空の花嫁

指揮とお話／井田勝大
管弦楽／東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



2017年7月、第11作目となる「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」が発売されました。1986年の第1作発売以来30年以上続くこの人気ゲームシリーズは、いわゆるRPG(ロールプレイングゲーム)*の基礎を日本国内で築いたと言われています。TVCMで流れるあの有名なメロディを覚えている方もいるかもしれません。サントラもヒットし、ゲーム音楽に対する世間一般の認識を改めさせた働きはとて大きいと言えます。発売当初子どもだった世代が親となり、今では我が子と共にゲームを楽しむようになりました。今夏開催予定のこの公演もぜひ家族でお楽しみください。当日指揮を務める井田勝大氏に、公演やゲームについてお話を伺いました。

※PRG(ロールプレイングゲーム)...

プレイヤー自身がゲーム内の登場人物となって進行し、架空世界の状況下にて与えられる試練(冒険、難題、探索、戦闘など)を乗り越えて成長することで、目的の達成を目指すアナログゲームやビデオゲームの総称。

インタビュー

井田勝大氏

ドラゴンクエストの音楽の魅力とは

例えばゲームの中のある風景を思い浮かべた時に、その音楽が一緒に思い浮かんでくるところだと思います。あるシーンを思い出した時に、すぎやま先生の個性の一度聴いたら忘れられない音楽が、共にリフレインされるのがとても居心地がいいです。特にフィードバックの音楽はみんなが親しみやすい旋律とムードを持っていて、主人公の意気揚々と歩いていく様子や、少し不安を抱えながら進んでいる様子など、常にプレイヤーの気持ちに寄り添っているところが素晴らしいと思います。

また、クラシックだけでなく様々な音楽のジャンルに精通してらっしゃるすぎやま先生だからこそ、ゲームの中でひとつのモチーフが色々な種類の音楽と結びついて七変化しているのがとても魅力に感じます。

公演の前には曲の流れをつかむために、事前にゲームをして確認したりしますか。

はい。必ずゲームをやります。それぞれのシリーズが独自の世界感を持っているので、その雰囲気を確認せずにお客様にお話させていただくわけにはいきません。自分自身もコンサートの度にはいろんなドラクエを復習でき、楽しみながら公演の準備をさせてもらっています。

クラシック音楽の公演と比べて、会場の雰囲気など異なる部分はありますか。

やはりみなさまとドラクエを通じて繋がっていると感じられるところですね。演奏をしながら聴いているみなさんの集中力をひしひしと背中で感じます。お話をさせていただいてもみなさまに温かい反応をいただき、会場全体で一体感のある演奏会になるところがドラゴンクエストコン

公演情報

東京シティ・フィルのドラゴンクエスト in ロゼシアター
すぎやまこういち

交響組曲「ドラゴンクエストV」

天空の花嫁

指揮とお話：井田勝大
管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

2018年7月14日(土) 大ホール

開場／17:00 開演／18:00

入場料(全席指定・税込)

S席:5,000円 A席:4,000円 学生:2,000円

※未就学児入場不可

チケット発売日

Web/3月21日(水) 10:00~ 窓口/3月22日(木) 10:00~



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA



©大塚道治

1975年設立。常任指揮者に高岡健、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱にオペラ、バレエ公演や「題名のない音楽会」等のテレビ出演、映画音楽の録音、音楽鑑賞教室など多岐にわたる。またこれまでに「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」として「ニーベルングの指環」全4部作をはじめとするワーグナー作品を飯守泰次郎の指揮で上演し、矢崎彦太郎指揮でフランス音楽を幅広く紹介する「フランス音楽の彩と翳」シリーズを展開するなど、常に意欲的な取り組みをしています。他方で地域コミュニティでの活動も積極的に展開。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、「ティアラこうとう定期演奏会」を開催するほか、公開リハーサル、ワークショップ、ジュニアオーケストラなど音楽文化の振興を目的とした活動を幅広く行っている。2015年4月に楽団創立40周年を迎え、これからの活躍が最も期待されているオーケストラである。

EVENT CALENDAR 2018

6 JUNE

6/12

火曜日

**ふじ少年少女芸術劇場
中学生招待コンサート**
指揮／福本慎太郎
演奏／シエナ・ウインド・オーケストラ
大ホール
午前の部／
開場／9:15 開演／10:00
午後の部／
開場／12:45 開演／13:30
入場料(全席指定・税込)
均一／500円
※未就学児入場不可
チケット発売日
Web／4月26日(木) 窓口／4月27日(金)
※富士市内の公立中学2年生をロゼシアターに招いて、
良質な音楽を鑑賞する機会を提供するコンサート。
空席を利用して一般の皆様へ安価でご案内いたします。



©Hikaru.tv

6/21

木曜日

6/22

金曜日

チケット発売日 松竹大歌舞伎
web
窓口
主な出演：片岡愛之助 ほか
公演日／9月5日(水)
中ホール
昼の部／
開場／12:30 開演／13:00
夜の部／
開場／17:00 開演／17:30
入場料(全席指定・税込)
1階席／6,000円
2階席／5,000円 学生／1,000円
※未就学児入場不可
【口】43046
[演出]
一、義経千本桜 道行初音旅
二、義経千本桜 川連法眼館



6/27

水曜日

**ふじ少年少女芸術劇場
小学生招待コンサート**
指揮／和田一樹
演奏／静岡交響楽団
大ホール
午前の部／
開場／9:15 開演／10:00
午後の部／
開場／13:15 開演／14:00
入場料(全席指定・税込)／均一／500円
※未就学児入場不可
チケット発売日
Web／4月26日(木) 窓口／4月27日(金)
※富士市内の小学6年生をロゼシアターに招いて、良質な音楽を鑑賞する機会を提供するコンサート。
空席を利用して一般の皆様へ安価でご案内いたします。



6/28

木曜日

6/29

金曜日

**チケット発売日 ふじ寄席
林家たい平の
家族で楽しむ落語会3**
公演日／9月2日(日)
中ホール
開場／10:30 開演／11:00
入場料(全席指定・税込)
一般／2,500円 学生／1,000円
※4歳以上入場可(有料)
【口】42727



5 MAY

5/17

木曜日

5/18

金曜日

**チケット発売日 ロゼ・こどもサマーフェスティバル
ロゼこどもコンサート**
協力／富士クラシック協会
公演日／8月4日(土)
中ホール
1回目／開場／9:30 開演／10:00
2回目／開場／12:30 開演／13:00
※各回とも0歳から入場可
入場料(全席指定・税込)
均一／500円
※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき1名までひさ上鑑賞無料。
【プログラム】
♪アイネ・クライネ・ナハトムジーク
♪おもちゃのシンフォニー
♪できるかな？(エリック・カール)
♪トロイメライ
♪童謡～おもちゃのチャチャチャ ほか～ ほか
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



整理券配布開始日 歌舞伎プレセミナー
講師／葛西聖司
(アナウンサー、古典芸能解説者)
公演日／7月26日(木)
中ホール
開場／18:30 開演／19:00
入場無料(要整理券)
※未就学児入場不可



5/25

金曜日

**ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.3
ピアノの巨人たちの肖像「ショパンvs.リスト」**
出演／金子三勇士(ピアノ)／浦久俊彦(ナビゲーター)
小ホール
開場／18:30 開演／19:00
入場料(全席指定・税込)
一般／4,200円 ペア券／7,800円(前売のみ) 学生／1,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中
【口】42303

【プログラム】
◎ショパン
♪リストに捧げたエチュードより
♪英雄ホルネーズ
♪ピアノソナタ第2番
◎リスト
♪ラ・カンパネラ
♪ハンガリー狂詩曲第2番
♪ピアノソナタ ロ短調 ほか
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



©Ayako Yamamoto

3 MARCH

3/21

水曜日

3/22

木曜日

**チケット発売日 東京シティ・フィルのドラゴンクエスト in ロゼシアター
すぎやまこういち
交響組曲「ドラゴンクエストV」天空の花嫁**
指揮とお話：井田勝大
管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
公演日／7月14日(土)
大ホール
開場／17:00 開演／18:00
入場料(全席指定・税込)
S席／5,000円 A席／4,000円
学生(25歳まで)／2,000円
※未就学児入場不可
【口】42719



©Ayumu Gombi



©大塚道治

4 APRIL

4/12

木曜日

4/13

金曜日

チケット発売日 H ZETT M ピアノ独演会2018
九月一富士の陣一
公演日／9月8日(土)
中ホール
開場／16:00 開演／17:00
入場料(全席指定・税込)
一般／4,500円
ペア券／8,000円(前売りのみ)
学生(25歳まで)／1,000円
※4歳以上要チケット、3歳以下入場不可
【口】43892



4/14

土曜日

ロゼこどもスプリングコンサート
協力／アンサンブルローズ
企画・音楽監督／茅原初子
中ホール
1回目／
開場／10:00 開演／10:30
2回目／
開場／12:30 開演／13:00
※各回とも0歳から入場可
入場料(全席指定・税込)
均一／500円
※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき1名までひさ上鑑賞無料。

【出演】
柏木恵美子(ピアノ)
佐藤美奈子(歌)
稗田未央(エレクトーン)
田中恵利果(トロンボーン)
関さとし(マリンバ、リトミック)
【プログラム】
♪エレクトリカルバレード
♪トルコ行進曲(ベートーヴェン)
♪ラッパストロンボーン
♪サウンド・オブ・ミュージック メドレー
♪剣の舞
♪お話しと音楽で楽しむ「おおきなかぶ」
♪楽しいリトミック
♪うたのお姉さんコーナー
♪夢をかなえてドラえもん ほか
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



前回公演より

※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。
※表示価格は全て消費税が含まれております。

素顔の大作作曲家たち

第20回 ザ・ピアニスト対決！〜華麗なるピアニストたちの競演〜



この春に開催される「ロゼクラシックカフェコンサート」第三弾は、ピアノ・ファン待望の「ピアノの巨人たちの肖像〜ショパンvs.リスト」をお届けします！



(写真:1) フレデリク・ショパン

ピアノ界の二大巨匠ショパン(写真…1)とリスト(写真…2)ですが、ふたりは、ピアノ音楽史に並び立つ、最強のライバルでもありました。ライバルといえば、十九世紀の華やかなサロンでは熾烈なピアニスト同士の闘いが繰り広げられていたのです。今回は、歴史に残るピアニストたちの対決をご紹介します。



(写真:2) フランツ・リスト

芸の世界はつらいよ
そもそも、なぜピアニスト対決が行われたのでしょうか？そこには、洋の東西を超えた芸の厳しさがあります。能の世界に「立合能(たちあいのう)」と呼ばれるものがあります。何人かの役者が、同日同舞台で能を上演し、その勝敗を競うというまさに真剣勝負。負ければ評価は下がり、パトロンは去るという厳しい現実が待っていました。これは、ピアノの世界も同じ。パトロンだった貴族は、自分のひいきのピアニスト同士を競わせ、己の審美眼を競い合ったのです。

鍵盤の獅子王〜ベートーヴェンの死闘〜

ピアニスト対決で頭角をあらわしたピアニストといえば、ベートーヴェン(写真…3)です。若い頃、ボンからウィーンに出てきて、ピアニストとしてデビューした彼の前に立ちちはだかったのは、海千山千の名手たち。ベートーヴェンが二十五歳のとき。十二歳も年上の名ピアニスト、ヨゼフ・ゲリネク(写真…4)と対決することになります。ゲリネクは「あんな若造、コテンパンにしてやる！」と試合前に息巻いていたのですが、逆にゲリネクの方がコテンパンにされてしまったのです。のちにゲリネク本人がツェルニーの父親に語ったところでは、「試合前は、あんな小僧、ボコボコにしてやると思ったが、私が出した主題による即興演奏は、モーツァルト以上に素晴らしかった。とても敵わなかったよ」と、素直に負けを認めたそうです。ほかにも、ベートーヴェンは、相手のピアニスト



(写真:3) ピアノを弾くベートーヴェン

の楽譜を一瞥すると、ふん！と鼻で笑ってひっくり返し、音符を逆から読んで即興演奏をはじめたこともあったとか。哀れ相手のピアニストは、打ちのめされてすごすごと逃げだしたそうです。こうして襲いかかるライバルたちをバタバタとなぎ倒し、ベートーヴェンはウィーン音楽界で「鍵盤の獅子王」とまで呼ばれるようになるのです。



(写真:4) ヨゼフ・ゲリネク

世紀のピアニスト対決！リスト対タールベルク

一八三七年にパリで行われた、リストとタールベルク(写真…5)の競演は、「世紀のピアニスト対決」と呼ばれました。リストが、マリー・タグー伯爵夫人とスイスに滞在しているあいだに、パリではタールベルクが絶大な人気を博していたことを知ったリストが、パリに舞い戻って、どちらが最高のピアニストかを決着させようという企画でした。これを演出したのが、パリ・サロンの大物ベルジョイオーゾ大公妃だったこともあって、この対決は大いに盛り上がり、社交界だけでなく、街全体が沸き立ちました。演奏会のチケットは、破格の四〇フラン！とてもない高額チケットでしたが、瞬く間に完売したそうです。その判定結果は、リストは比類なきピアニスト、タールベルクは最高のピアニスト、というもので、いわば引き分け。ただ、この対決をきっかけに史上

最高のピアニストという称号を確立させた、リストの実質的な勝利だったという見方もあります。

ショパンとリストは史上最大のライバルか？それとも同士か？

さて、ショパンとリストですが、十九世紀パリ・サロンの人気を二分していたといわれるふたりだけに、もし対決していたら、リスト対タールベルクどころの騒ぎではなかったのは間違いありません。けれども、ふたりは、共演はしても、対決はしませんでした。なぜでしょうか？ショパンとリストは、ライバルだったのでしょうか？それとも、同士だったのでしょうか？このつづきは、若きピアノ界のホープ金子三勇士を迎えてお届けする、ロゼクラシックカフェコンサート第三弾「ピアノの巨人たちの肖像〜ショパンvs.リスト」を、どうぞお楽しみに！



(写真:5) ジギスモント・タールベルク

プロフィール

浦久俊彦

文筆家、文化芸術プロデューサー。サラマンカホール音楽監督。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に音楽を中心に、幅広く文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、浦久俊彦事務所を設立。公益財団法人日仏会館文化事業委員、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事として、日欧の文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に「フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか」(新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)がある。

公演情報

ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.3

ピアノの巨人たちの肖像「ショパンvs.リスト」

情報誌「ロゼ」でおなじみの「クラシックカフェ」がコンサートになった!! おしゃれで楽しいトークと一流の演奏による、贅沢なひとときを召しあがれ!

19世紀ピアノ界に君臨する二大巨匠の新たな世界へ、若きピアノ界のホープ金子三勇士が誘う『聴く・知る』の新感覚トークコンサート。金子のダイナミックな演奏はもちろんのこと、クロストーク・ステージなど見どころ満載!

2018.5.25(金) ロゼシアター 小ホール

開場/18:30 開演/19:00

入場料(全席指定・税込み)

一般/4,200円 ベア券/7,800円(前売りのみ)

学生/1,000円 ※未就学児入場不可

<出演>

金子三勇士(ピアノ) 浦久俊彦(ナビゲーター)



©Gunter Zorn

◎ショパン

♪リストに捧げたエチュードより

♪英雄ポロネーズ

♪ピアノソナタ第2番

◎リスト

♪ラ・カンパネラ

♪ハンガリー狂詩曲第2番

♪ピアノソナタ 短調 ほか

プログラム

※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

■チケット発売中

参考文献

Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Univercité d'Oxford/Robert Laffont

Dictionnaire des Compositeurs, Edition Seuil

長本恭治 ピアノ大全 音楽史叢書 ヤマハミュージックメディア 2011

浦久俊彦 「フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか」 新潮社、2013

第6回ロゼ 富士山こども将棋大会

情報誌ロゼ
Report

日時 平成30年1月8日(月)

会場 展示室・和室

今回で6回目の開催となった「ロゼ富士山こども将棋大会」。平成25年の第71期将棋名人戦の招致をきっかけに始まったこの大会には、小学生を中心に64人の子どもたちが集まりました。大会の運営については、地域の将棋連盟支部や将棋ファンの皆様、富士駒・駒づくりの会の皆様のご協力をいただき、まさに“地域ぐるみのイベント”として定着してきました。

将棋界は藤井聡太六段の活躍や羽生善治竜王の国民栄誉賞受賞の決定など、大きな盛り上がりも見せています。その影響からか、今大会にも多くの子どもたちから参加申し込みがあり、募集開始早々に定員に達してしまうほどでした。この大会は、初めて大会に参加する子や1年生の時からずっと参加している子まで、幅広い層の参加者が真剣勝負を行います。大会に加え、会場内にはゲスト棋士の中尾敏之五段による指導対局や将棋駒の駒づくり体験など様々な将棋イベントも開催され、大人から子どもたちまで存分に将棋の魅力を楽しんでいました。

準決勝・決勝戦は過去に名人戦の会場にもなった和室「無双庵」にて行われ、より一層の緊張感のもと、豆将棋達の熱戦が繰り広げられました。

対局の結果やどういう手を打ったら良かったかを子どもから大人までが盤面を囲んで研鑽しあったり、共に駒づくりを体験したりと、老若男女問わず、全ての世代でコミュニケーションをはかれることも将棋の魅力のひとつです。子どもたちが将棋を始めたきっかけも、お父さんやおじいちゃんから教わったという子が多くいました。世代を超えて魅力が受け継がれていく将棋文化。もしかしたらこの中から未来のプロ棋士が生まれてくるかもしれませんね。



対局の様子



決勝(小学3年生以下の部)の様子



準決勝(小学4~6年生の部)の様子



中尾五段による指導対局

駒づくりの様子



小学3年生以下表彰

小学4~6年生表彰

【小学3年生以下の部】参加者32名

- 優勝 中村 知洋(なかむら ちひろ) 函南町立西小学校3年
- 準優勝 山中 健輔(やまなか けんすけ) 静岡市立清水高部東小学校3年
- 第3位 泉 京佑(いずみ けいすけ) 富士市立富士第一小学校2年
- 第3位 辻 廉人(つじ れんと) 静岡市立清水岡小学校3年

【小学4~6年生の部】参加者32名

- 優勝 紅林 華成(くればやし かせい) 静岡市立葵小学校5年
- 準優勝 佐々木 香歩(ささき かほ) 沼津市立今沢小学校5年
- 第3位 縄田 泰輝(なわた ひろき) 静岡市立安東小学校5年
- 第3位 村田 葵(むらた あおい) 静岡市立宮竹小学校6年

おでかけクラシック

情報誌ロゼ
Report

~ALBOSTリオの世界へようこそ~

公演レポート

劇場に来られなくても生の音楽を楽しみたい！
そんな声に答えた出張コンサート「おでかけクラシック」
昨年12月5日(火)に富士市立松野こども園で開催された様子をご紹介します。

生の音楽を楽しむために劇場へ足を運ぶことは、小さな子どもや外出が難しい高齢者の方などにとっては簡単なことではありません。それならば、こちらから出向いて誰でも音楽を楽しんでもらおう！と企画されたのが、この「おでかけクラシック」です。開催4年目を迎える今年の第1回目として、0歳から年長までの約150人が通う富士市立松野こども園にて「おでかけクラシック~ALBOSTリオの世界へようこそ~」と称して、子ども達に一足早い音楽のクリスマスプレゼントを届けました。

今回の演奏には静岡県内で活躍中の「ALBOSTリオ」が登場しました。パーカッション、マリンバ、ピアノというユニー

ク~な編成で、県内の小中学校や特別支援学校へのアウトリーチ活動などにも精力的に取り組んでいるトリオです。

クラシックから童謡・アニメ曲まで様々な音楽が盛り込まれた45分間の公演には、子ども達の笑顔が溢れていました。たとえ知らない曲であっても“体感する”ような演奏に子ども達は聴くだけでなく、時には動き、時には一緒に歌い、体全体を使って音楽を楽しんでいるようでした。

今年度は他にも川島祐子(フルート)と斎藤充子(ハーブ)による、特別養護老人ホームや市内病院での演奏も予定しています。そして、いつの日か皆様のもとへも「おでかけ」できる日が来ることを楽しみにしています。



〈おでかけ実績〉

- 2014年12月 3日(水) 富士市立養護老人ホーム駿河荘
特別養護老人ホームみぎわ園
- 2016年 2月24日(水) 岩松幼稚園
鷹岡病院
- 2017年 3月 3日(金) 特別養護老人ホーム風の杜
共立蒲原総合病院

※演奏:川島祐子(フルート)
斎藤充子(ハーブ)

みなさまの地域でも「おでかけクラシック」を上演しませんか？
開催をご希望の方は右記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ:ロゼシアター Tel 0545-60-2510

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

●ロゼフレンドシップのご案内

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口からご登録いただけます。事前に登録していただきますと、購入手続きがスムーズに行えます。ご理解とご協力の程お願いいたします。

お問合せ先 TEL.0545-60-2500 ※お問合せは9時～22時となります。

●ロゼシアターのホームページからご予約いただけます。

ホームページ <http://rose-theatre.jp>

モバイルサイト http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm

代金のお支払いとチケットのお引取りについて

代金のお支払い方法は、2種類あります。お引取り方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。

◆クレジット・カードお支払い：窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り

◆セブン・イレブンお支払い：セブン・イレブン店頭にてお引取り

●ロゼシアターで直接購入

(チケット取扱時間：休館日以外の9時～20時。ただし発売初日は10時～20時)

会館1階エレベーター横の会館事務所に、現金でご購入。

●プレイガイドで購入

ローソンチケット TEL.0570-084-004 (各公演指定のLコードが必要です。)

※お電話でのご購入はこちらをご利用下さい。

ふじ・紙のアートミュージアム

秋山信茂展

2018.1/6(土)～4/8(日)

北山善夫展

2018.5/2(水)～7/16(月)

▶観覧料 無料

●開館時間 10:00～18:00

●休館日 月・火曜日(祝日は開館、水曜日に振替休館)

ロゼシアター休館日

お問合せ先 0545-32-6581 <http://www.fuji-paperart.jp>



写真:秋山信茂展—想念の東

レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の内でお食事をお楽しみいただけます。

静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

- ランチ 11:30～14:30
- カフェタイム 14:30～17:00
- ディナー 17:00～21:00 (L.O. 20:30)

※予約等により、営業時間が前後する場合がございます。



◆逆さ富士御膳 花 1,500円(税別)

お造りから煮物、焼き物、揚げ物などいろいろ入ったお膳めランチです。(香の物・味噌汁 付)

ディナーにつきましても豊富な品揃えとなっております。詳細につきましては、こちらをご覧ください。 <http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/>



◆旬のお魚とお野菜の選べるランチ

(ライス・サラダ・香の物・味噌汁 付き) 1,380円(税別)

●メイン/下記より2品お選びください

- 鮭の南蛮焼き
- 穴子と春野菜の天ぷら
- 海老真丈の湯葉巻きと季節野菜のべっ甲揚げ
- 天然南鰯のお造り
- 桜えびのクリームコロッケ
- 金目鯛とお野菜の煮付け
- 若鶏のから揚げ
- 牛タンのお肉味噌煮込み
- 豚の紅茶煮

ロゼシアター休館日のお知らせ

■4月16日㊦

■5月14日㊦

■6月18日㊦

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など



平成29年11月▶平成30年2月

ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

前橋汀子ヴァイオリン・リサイタル

平成29年 11月24日(金) 小ホール

●魂をゆさぶるヴァイオリンの音色とピアニストの伴奏がこれ以上ないほど息が合っていて、気持ち良かったです。名曲を心行くまで楽しませていただきました。

60歳代・女性

●大変すばらしく感動いたしました。孫娘もヴァイオリンをしていますので、少しでも聞いてくださる方に感動を与えられるような弾き手になって欲しいと思いました。

●アンコールの選曲に驚きました。前橋さんの演奏では決して聴けない曲ばかりだと思っていました。友人が聞いたらびっくりだと思います。

40歳代・男性



おでかけクラシック～ALBOSTリオの世界へようこそ～

平成29年 12月5日(火) 松野こども園



Report (P.11)

氣志団結成20周年記念ツアー「リーゼント魂」

平成29年 12月16日(土) 大ホール



シルク・ドゥ・ラ・シンフォニー

平成30年 1月20日(土) 大ホール

●曲に合わせて人間業とは思えない表現力と、力強い演技にとにかく圧倒されました。人の可能性について考えさせられました。自分も元気出さなっちゃ!

60歳代・女性

●サーカスとオーケストラという組み合わせがよかった。大こうふんしてしまうくらい楽しかった。私たちにはできない演技もすごかった。

小学生・女子

●一流のシンフォニーと一流のパフォーマンス。初めて観ましたが感激でした。またこういう機会があったらぜひ他の家族も連れてきたいと思いました。

60歳代・男性



青島広志の楽しくクラシック6 ～四季～

平成30年 2月7日(水) 大ホール

●すてきな音色、歌声に心が癒されました。やはりクラシックはいいですね。楽しい時間をありがとうございました。

60歳代・女性

●クラシックのコンサートという敷居が高いようにも感じますが、子どもにも親しみやすく、興味の幅を広げられるような内容が楽しかったです。

30歳代・女性

●青島広志さんのトークは面白い。曲の説明もイメージしやすく、音楽のことが分からなくても聴き入りやすかったです。

40歳代・女性



シエナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ

平成30年 2月12日(日)

●毎日の練習ではわからないこと、学べないことをたくさん学ぶことができました。これからの練習にいかしていきたいと思います。

中学生・女子

●自分たちがいつもやっていることが発展したり、また新しい知識をたくさん身につけることができました。

高校生・女子

●とてもためになりました。音楽のイメージの表現方法や楽譜の読み取り方など、深いところまで学べてよかったです。

中学生・男子

